

信書便事業者協会 新会員募集についてのご案内

特定信書便事業者の皆様、日頃は大変お世話になっております。信書便の取扱いが民間に開放されて、今年で10年を迎えました。市場の規模も平成23年度総務省報告によりますと100億規模に迫る市場となりました。協会も昨年9月に設立し、信書送達の「安全」「安心」「確実」を確保し、事業者同士の情報交換と連携を図り業界全体の活性化を図るため、設立いたしました。

この1年間、業界、協会の発展の為に執行部一同、様々に挑戦して参りました。本日(10月9日)午前中、臨時総会を開催し、業界、協会の更なる発展のため、来年度より一般社団法人に移行することを承認可決いたしました。

制度が施行され10年、課題はまだまだ山積しておりますが、周知活動を通し、ますます協会会員様のために努力し業界発展のために取り組んで参りますので何卒、宜しくお願ひ申し上げます。

この度、新規入会の募集を行います。是非、この機会にご入会ください。

会員資格	民間事業者による信書の送達に関する法律に基づき 総務大臣又は総合通信局長の許可を得た信書便事業者とする。
申込方法	別紙の用紙にご記入頂き事務局までFAX頂くか、 協会ホームページから「新規入会申込書」にご記入 頂き添付にて協会まで送信ください。
年会費	今回は半期の申込とし限定で年会費12,000円のところ 来年3月末までの期間、6,000円とさせて頂きます。

協会規約及び活動内容に関しては、協会ホームページをご参照ください。

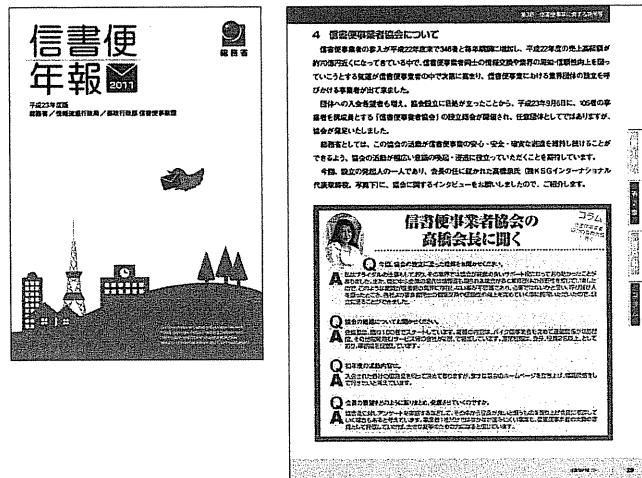
<http://shinsho-bin.com>

ご質問・ご相談はお気軽にお問合せください。 050-3786-4040 担当：岩之上
事務局：大阪府大阪市福島区福島5-3-7
エスティ西梅田ビル8階

2012-02-07

「信書便年報 2011」に高橋会長のインタビュー記事が掲載されました。

総務省が発行している「信書便年報 2011」のコラム（信書便事業者協会の高橋会長に聞く）で、協会の設立経緯や組織・活動内容、今後の発展についてのインタビュー記事が掲載されました。



2012-02-13

物流情報紙「カーゴニュース」に信書便事業者協会の記事が掲載されました。

【カーゴニュース】

1969年の10月の創刊から約40年間、荷主業界の方々に広く読まれている、「経済の中の物流」という視点から一貫した報道を行っている物流情報誌。



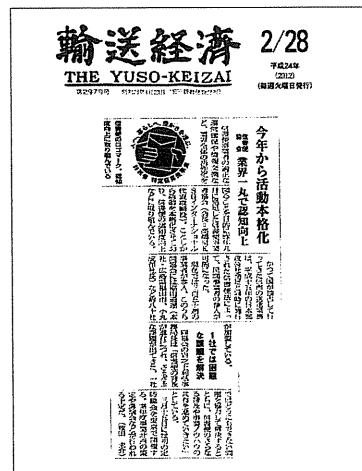
2012-03-06

輸送経済新聞に、信書便事業者協会の記事が掲載されました。

2月28日発行の輸送経済新聞に、信書便事業者協会の記事が掲載されました。

【輸送経済新聞】

物流事業者の新しいビジネスチャンス並びに経営効率化につながる最新情報を分かりやすく報道。



2012-03-27

輸送経済新聞・カーゴニュースに、信書便事業者協会総会の記事が掲載されました。

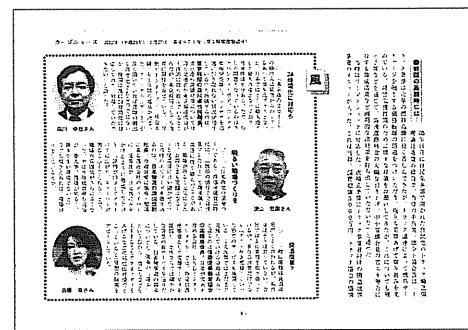
3月15日に開催された信書便事業者協会総会の記事が、輸送経済新聞（3月27日発行）とカーゴニュース（3月22日発行）に掲載されました。



2012-03-29

業界誌、カーゴニュース巻頭言で会長コメント

3月15日に開催された信書便事業者協会総会の記事が、カーゴニュース（3月22日発行）に掲載されました。



2012-04-20

「物流ニッポン」に信書便事業者協会の記事が掲載されました。

4月18日付の「物流ニッポン」に信書便事業者協会会長、高橋会長の記事が掲載されました。



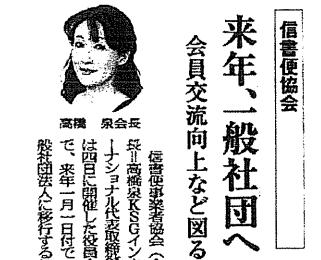
2012-07-27

輸送経済新聞に、信書便事業者協会の記事が掲載されました。

7月17日発行の輸送経済新聞に、信書便事業者協会の記事が掲載されました。

【輸送経済新聞】

物流事業者の新しいビジネスチャンス並びに経営効率化につながる最新情報を分かりやすく報道。



信書便事業者協会

会員交流向上など図る
高橋 真会長
（一般社団法人信書便事業者協会）
「一般社団法人化のインテグレーションは既に実現した段階で、来年1月1日付で一般社団法人へ移行する予定です。この段階で、会員数拡大に向けた取り組みを実施し、会員の信頼性向上を図りたい」と話す。同協会は、今年度の目標として、一般社団法人化を実現して、会員数を増加させる方針だ。
（水谷 周平）

会員数拡大に向けた取り組みを実施し、会員の信頼性向上を図りたい」と話す。同協会は、今年度の目標として、一般社団法人化を実現して、会員数を増加させる方針だ。
（水谷 周平）

2012-09-10

物流ニッポンに、信書便事業の現状、協会が果たすべき役割、市場の可能性などについての記事が掲載されました。

信書便の取り扱いが民間事業者に開放されて、今年で10年。企業のコンプライアンス（法令順守）意識が高まり、信書便と宅配便の使い分けは進みつつあるが、その区別はユーザーに浸透しているとは言えない。

また、昨年9月に信書便事業者協会が設立されるなど、動きは活性化。

一方、事業者実態に即した形で信書便法を見直す必要性を訴える声も事業者から上がっている。

信書便事業の現状、協会が果たすべき役割、市場の可能性などについて、行政担当者、学識経験者、信書便事業者協会首脳、事業者代表者らに話し合ってもらった。（2012年9月10日発行 物流ニッポンより）

The newspaper clipping includes the following main sections:

- Top Headline:** 信書便の認知向上 付加価値で差別化 (Promoting document delivery services through added value differentiation)
- Interviews:**
 - 事業者は「秘密」を担保 多様な決済サービス 法制度の想定を超える 田尻英明氏 (Business leaders guarantee 'secrecy' through various payment services, exceeding legal framework assumptions - Interview with Toshiaki Taniguchi)
 - 大事故なししが信頼の源 井上雅夫氏 (No major accidents ensure trust - Interview with Masao Ueda)
 - 高齢組合員の仕事確保 木本英介氏 (Ensuring work for elderly members - Interview with Eiji Kimura)
 - 良質のサービスで競争 市場拡大に利便性PR 永峰小玲氏 (Competing with high-quality services, promoting market expansion through convenience - Interview with Koharu Nagafusa)
- Other Articles:**
 - 安全安心の運送業者へ 運送業者登録制度の実現へ 木本英介氏 (Promoting the realization of a transport operator registration system for safe and secure transportation providers - Interview with Eiji Kimura)
 - 多様な決済サービス 法制度の想定を超える 田尻英明氏 (Continued from top)
 - 高齢組合員の仕事確保 木本英介氏 (Continued from top)
 - 良質のサービスで競争 市場拡大に利便性PR 永峰小玲氏 (Continued from top)

E-MAIL → jimu@shinsho-bin.com (メールの場合、P D Fにして添付願います。)
FAX → 06-4796-0303

「信書便事業者協会」新規入会申込書

申込年月日 西暦 年 月 日

フリガナ		TEL	
会社名		FAX	
フリガナ		URL	
住 所	〒		
フリガナ		特定 信書便 役務	<input type="checkbox"/> 1号
会社代表者			<input type="checkbox"/> 2号
			<input type="checkbox"/> 3号
連絡担当者	部署 :	TEL	
	役職 :	FAX	
	フリガナ 氏名 :	E-mail	@

信書便事業者協会 年会費のご案内

協会年会費は、年間 6 千円となります。

振込先 :りそな銀行 三田支店（さんだしてん）普通預金
店番 618
口座番号 0074459
口座名義 信書便事業者協会

協会への入会金は、10月末日までのお振込みをお願い致します。振り込み手数料は、恐縮ながらご負担くださいませ。ご入金確認後に、入会手続きが完了となりますので宜しくお願い致します。